

別紙7 定期積金の給付補てん金等の所得税徴収高計算書の様式及び記載要領  
(第1片)

<b>国税</b> 納金資金 (納付書)	定期積金の給付補てん金等の 所得税徴収高計算書	<b>定</b> 領収済通知書	(記入例) ¥ <span style="font-size: 2em;">1234567890</span>																																	
32359	令和 年度 <span style="font-size: 1.5em;">□□</span>	税務署名 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>	税務署番号 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>	税務署使用欄 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>																																
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width:20%;">給付補てん金等の種類</th> <th style="width:5%;">コード</th> <th style="width:75%;">種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="7" style="font-size: 0.8em;">           この欄は、右記の「コード表」から該当する種類のコードを選んで記入してください。         </td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>定期積金の給付補てん金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>掛金の給付補てん金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>当証の利息条件付売買による利益</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>貴属等の貯蓄等</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>外債建貯蓄等</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td>一時賞金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td>懸賞金</td> </tr> </table>					給付補てん金等の種類	コード	種類	この欄は、右記の「コード表」から該当する種類のコードを選んで記入してください。	1	定期積金の給付補てん金	2	掛金の給付補てん金	3	当証の利息条件付売買による利益	4	貴属等の貯蓄等	5	外債建貯蓄等	6	一時賞金	7	懸賞金														
給付補てん金等の種類	コード	種類																																		
この欄は、右記の「コード表」から該当する種類のコードを選んで記入してください。	1	定期積金の給付補てん金																																		
	2	掛金の給付補てん金																																		
	3	当証の利息条件付売買による利益																																		
	4	貴属等の貯蓄等																																		
	5	外債建貯蓄等																																		
	6	一時賞金																																		
	7	懸賞金																																		
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width:20%;">区分</th> <th style="width:10%;">人</th> <th style="width:10%;">員</th> <th style="width:10%;">支</th> <th style="width:10%;">払</th> <th style="width:10%;">額</th> <th style="width:10%;">税</th> <th style="width:10%;">額</th> </tr> <tr> <td>非課税支払分</td> <td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td> </tr> <tr> <td>課税支払分(合計)</td> <td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td> </tr> <tr> <td>うち 内国法人に対する支払分</td> <td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td> </tr> </table>					区分	人	員	支	払	額	税	額	非課税支払分	□	□	□	□	□	□	□	課税支払分(合計)	□	□	□	□	□	□	□	うち 内国法人に対する支払分	□	□	□	□	□	□	□
区分	人	員	支	払	額	税	額																													
非課税支払分	□	□	□	□	□	□	□																													
課税支払分(合計)	□	□	□	□	□	□	□																													
うち 内国法人に対する支払分	□	□	□	□	□	□	□																													
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;"> <b>本税</b> <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span> </td> <td style="width:50%;"></td> </tr> <tr> <td> <b>延滞税</b> <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span> </td> <td></td> </tr> <tr> <td> <b>合計額</b> <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span> </td> <td></td> </tr> </table> <p>◎ 合計額の金額頭部には必ず「¥」字を枠の中に記載してください。</p>					<b>本税</b> <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>		<b>延滞税</b> <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>		<b>合計額</b> <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>																											
<b>本税</b> <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>																																				
<b>延滞税</b> <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>																																				
<b>合計額</b> <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;"> <b>国庫金</b> </td> <td style="width:50%;">           住所 (所在地) (電話番号 - - )         </td> </tr> <tr> <td>           徴収義務者 氏名 (名称)         </td> <td style="text-align: right;">           様(御中)         </td> </tr> <tr> <td>           摘要         </td> <td>           あて先         </td> </tr> </table> <p>◎ この用紙は直接機械で処理しますので汚したり折り曲げたりしないでください。</p>					<b>国庫金</b>	住所 (所在地) (電話番号 - - )	徴収義務者 氏名 (名称)	様(御中)	摘要	あて先																										
<b>国庫金</b>	住所 (所在地) (電話番号 - - )																																			
徴収義務者 氏名 (名称)	様(御中)																																			
摘要	あて先																																			
数字は記入例を見て黒のボールペンで力を入れて枠からはみださないように記載してください。																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width:100%;">納期等の区分</th> </tr> <tr> <td>令和 年 月 <span style="font-size: 1.5em;">□□ □□</span></td> </tr> <tr> <td>支分源泉所得税及び復興特別所得税</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>証券受領 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□</span></td> <td>日銀 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□</span></td> </tr> <tr> <td>内証券受領 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□</span> 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>証券番号 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span></td> <td></td> </tr> <tr> <td>振出人 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">(領収年月日及び領収者名)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; font-size: 4em;">○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">左記の合計額を領収しました。</td> </tr> </table>					納期等の区分	令和 年 月 <span style="font-size: 1.5em;">□□ □□</span>	支分源泉所得税及び復興特別所得税	証券受領 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□</span>	日銀 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□</span>	内証券受領 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□</span> 円		証券番号 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>		振出人 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>		(領収年月日及び領収者名)	○	左記の合計額を領収しました。																		
納期等の区分																																				
令和 年 月 <span style="font-size: 1.5em;">□□ □□</span>																																				
支分源泉所得税及び復興特別所得税																																				
証券受領 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□</span>	日銀 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□</span>																																			
内証券受領 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□</span> 円																																				
証券番号 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>																																				
振出人 <span style="font-size: 1.5em;">□□□□□□□□</span>																																				
(領収年月日及び領収者名)																																				
○																																				
左記の合計額を領収しました。																																				

(第2片)

国税 収納金 資金  
整理

32359

令和 年度  
[ ][ ]

税 務 署 名  
税 務 署 番 号  
税務署  
[0][0][0][ ][ ][ ][ ][ ][ ]

税務署使用欄  
[ ][ ][ ][ ]

整 理 番 号  
[ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ]

① 領 収 控

納期等の区分  
令和 年 月  
[ ][ ] [ ][ ] [ ][ ]  
支払分源泉所得税  
及び復興特別所得税

証券受領 日 銀  
使 用 欄  
[ ] [ ] [ ]

本 税	[ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ]	円
延 滞 税	[ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ]	
合 計 額	[ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ]	

内 証券受領 円  
証券番号  
振 出 人

(領収年月日及び領収者名)  
  
  
左記の合計額を領収しました。

国庫金

住 所 (所在地) (電話番号 - - )  
徴 取 義 務 者 氏 名 称 (名称)  
様(御中)



(第3片裏面)

記載のしかた

この納付書は、居住者や内国法人に支払う給付補てん金、利息、利益若しくは差益又は懸賞金付預貯金等の懸賞金等について源泉徴収をした所得税及び復興特別所得税を納付するときに使用してください。(納税の告知により納付する税金については、この用紙を使用しないでください。)

「年度」、「税務署名」、「整理番号」、「納期等の区分」及び「合計額」の各欄の記載漏れのないよう注意してください。

給付補てん金等の種類 「コード表」から該当する種類に応じたコードを選んで記載してください。	年 度 会計年度(毎年4月1日～翌年3月31日)を記載してください。	税 務 署 名 所轄の税務署名を記載してください。(税務署番号の記載は必要ありません。)	人 員 各項ごとに各月の延べ人員を記載してください。	整 理 番 号 貴殿(社)の整理番号を間違えないように記載してください。
--	---------------------------------------	---	-------------------------------	---

  

<p>その月において支払をした給付補てん金等で所得税が課されないものについて記載してください。</p> <p>その月において支払をした給付補てん金等で源泉徴収をすべきものについて記載してください。</p> <p>課税支払分の給付補てん金等のうち内国法人に係るものについて記載してください。</p>	<p>納付書(納付書) 領収済通知書</p> <p>国庫金 整理番号 32359</p> <p>給付補てん金等の種類 この欄は、右記の「コード表」から該当する種類のコードを選んで記入してください。</p> <p>納期等の区分 令和 年 月</p> <p>支払分源泉所得税及び復興特別所得税</p> <p>証券受領 自用印</p> <p>証券受領 証券番号 振出人 (領収年月日及び領収者名)</p> <p>合計額</p> <p>左記の合計額を領収しました。</p>	<p>数字は記入欄を見て裏のボールペンで力をこめて枠からはみださないように記載してください。</p> <p>(記載不要)</p> <p>【本税】「税額」の項の計を計算して記載します。</p> <p>金額を書き誤ったときは新しい納付書に書き直してください。</p>
--	--	---

  

<p>納付について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>税金は、給付補てん金等を支払った月の翌月10日までに最寄りの金融機関又は所轄の税務署の窓口で忘れずに納付してください。</li> <li>納期限までに納付されない場合には、延滞税や不納付加算税などを負担しなければならないことがあります。</li> <li>この納付書は、3枚1組の複写式になっていますから、切り離さずに納付場所に提出してください。</li> </ul>	<p>徴収義務者 貴殿(社)の住所(所在地)及び氏名(名称)を記載してください。</p> <p>あて先</p> <p>◎ この川添は「後継様で廻りますので」がしり折り曲げたりしないでください。</p>
---	--

◎ 記載事項についてお分かりにならない点などがありましたら、最寄りの税務署にお尋ねください。